

(仮称)創世1.1.1区北1西1地区 第一種市街地再開発事業 準備書 審議概要(第1回:2013.7.31)

項目	委員名	区分	質問・意見等の概要	都市計画決定権者(事業者)の見解(発言)
事業概要	佐藤会長	質問	設計変更 ・設計変更により準備書に記載された施設規模は、高さが低くなり、階数が増加しており、今後も変更がないとはいえないとのことであるが、準備書で記載した影響の範囲を超えないと解釈してよいか。	・そのとおりである。
大気質	村尾副会長	意見	全般 ・都心の事業であることから、環境基準が達成されており、事業による寄与率がさほど大きくないのであれば、評価としては問題ないと思う。	【追加の回答】 ・影響予測にあたっては、建設機械からの汚染物質排出量が最大となる1年間を対象としている。また、年平均値から日平均値への変換式については、札幌市内の大気汚染測定局全てを対象とした場合、自排局のみを対象とした場合、事業実施区域に近い測定局のみを対象とした場合の3ケースについて検証し、結果が最大となるケースを選定している。したがって、実際の工事中における大気汚染物質濃度は予測値より低くなると考えられる。 ・最大着地濃度地点は南側敷地境界付近の歩道上であり、人が居住している場所については、事業実施区域からの距離が離れ、大気汚染物質濃度は低くなるため、影響は少ないと考えられる。
			工事中(建設機械の稼働)の二酸化窒素の濃度 ・二酸化窒素の年間の日平均値の98%値が環境基準60ppb(0.06ppm)と同じ値になりぎりぎり達成されている。人の生活環境とは違うのでそれほど問題とはならないが、準備書における評価の内容や文言について、次回までにしっかりとみていきたい。	
騒音・振動	佐藤会長	意見	全般 ・特に問題なし。	
風害	半澤委員	意見	全般 ・特に問題なし。	・次回の審議会までに整理して回答する。 【追加の回答】 ・風洞実験による予測結果から、現時点では追加の対策は必要ないと考えているが、供用後の事後調査において、予測結果を大きく上回る影響が確認された場合には、適切な位置に、防風植栽の追加や防風フェンス等の工作物の設置を行う。
		質問	環境保全措置 ・環境保全措置として植栽とあるが、それ以外の対策は何か検討しているのか。	
	吉田委員	質問	防風効果 ・単木での防風でどの程度効果があるのか、自分の経験からすると難しいと考えるが、風速ではなく風向がどうなっているか説明して欲しい。	・風向については、準備書本編の9-1.4-25~26に記載した。対策前(赤矢印)から、植栽を単木6本置くと対策後(青矢印)となる。風向は変化していない。矢印は風速の大きさを、赤色より青色が短くなっていることから風速は弱くなっている。
		意見	防風植栽 ・減風するときは下枝や空隙率などが影響すると思うので、具体的に樹種、配種が決まったら見せてほしい。	【追加の回答】 ・現在計画しているのは、「植物」の意見に対する見解のとおりである。実際の防風植栽の状況については事後調査で報告する。
	半澤委員	意見	防風植栽 ・どんな樹木、どのような形態のもので対策をとったのか、示されていると良い。シングルやダブル、今までの経験を踏まえて、事例も含めて示してもらえると良い。	・実験では(パワーポイントの写真のような)模型で行っている。 ・具体的な樹種や葉張りがどのくらいかは、次回報告させてもらいたい。 【追加の回答】 ・風洞実験で環境保全のための措置として考慮した防風植栽の位置等については、準備書p9-1.4-24の図9.1.4-14に記載している。 ・樹種は、防風植栽としての機能(常緑樹)、札幌の気候、景観性等を考慮し、「プンゲストウヒ」等のトウヒ類を想定している。樹高7~8m、葉張り3m程度と想定している。
	森本委員	質問	防風効果 ・模型実験で、防風植栽を植えた時と外したときとで、測定した風速が減速されたという効果は認められているのか。	・そのとおりである。
水質	佐藤(久)委員	質問	井水の使用 ・工事中は井水しか使わないのか、事務所で使用するのか。 ・その井水は100%創成川に排水されるのか。	・工事用事務所では上水を使用する。 ・雨水や盤膨れ防止で水位を下げるために汲み上げた地下水は、創成川へ排水する。
			・供用後の井水が下水に排水するのか。	・全て下水道へ接続し、創成川へは排水しない。

項目	委員名	区分	質問・意見等の概要	都市計画決定権者（事業者）の見解（発言）
地盤沈下	五十嵐委員	質問 意見	地下水位 <ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲の地下水位、特に工事期間中の地下水の低下はわずかで周辺に影響がないということであるが、透水係数などの関係するパラメーターについては実測されていないと解釈してよいか。</li> <li>・透水係数は桁で変わるので、周辺ホテル等への影響が出てくる可能性もあることから、既往文献からの透水係数や貯留係数だけでなく、工事期間中にそれらを確認（測定）をして、精度よく検討した方が良いと考えるが、どうか。</li> </ul>	<p>・掘削工事期間中には、事後調査（地下水位）を行う予定である。調査の詳細な内容については今後検討していきたい。</p> <p><b>【追加の回答】</b></p> <p>・工事中には、ディープウェル及び地下水位観測井戸により揚水試験を実施し、透水係数及び貯留係数を測定する。</p> <p>・事前のボーリング調査を実施しているのが、手元に資料が無いとため、関係するパラメーターについては、次回報告させてもらいたい。</p> <p><b>【追加の回答】</b></p> <p>・透水係数は事前のボーリング調査における現場透水試験結果（準備書 p.9-1.6-10～11 参照。Ag 層 <math>10^{-3}</math>～<math>10^{-4}</math>m/s。Dg1 層 <math>10^{-4}</math>m/s）を基に、<math>10^{-3}</math>～<math>10^{-4}</math>m/s と設定した。</p>
電波障害	半澤委員	質問	環境保全措置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一部に影響があると予測されており、適切な対策という表現がなされているが、具体的な対策について知りたい。</li> <li>・事後調査はしないとしているが、影響が生じる可能性もあると考えられるので、回避措置等の考えを知りたい。</li> </ul>	<p><b>【追加の回答】</b></p> <p>・下記の対策の中から、状況に応じ適切なものを実施する。</p> <p>①アンテナ調整による対策 （電波到来方向に対しアンテナ向きを調整し、より強い電界強度および品質が確保できるようにする方法）</p> <p>②高性能アンテナによる対策 （より良質な電波が確保できるよう、高性能なアンテナに変更する方法）</p> <p>③ブースター（増幅器）を追加または変更する対策 （ブースターを追加または高利得なブースターに変更することで、より強い電界強度および品質が確保できるようにする方法）</p> <p>④アンテナ設置位置変更による対策 （アンテナの設置位置および高さを変更することにより、より強い電界強度および品質が確保できるようにする方法）</p>
日照障害	半澤委員	意見		・特に問題なし。
植物	森本委員	質問 意見	植栽の樹種（風害関連） <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物周囲に植栽、多様な種の導入を検討となっているが、北側など日照条件がかなり厳しいと考えられ、具体的にどのようなものを植栽するのか。</li> <li>・防風対策で新たに追加移植の予定とあるが、具体的にどのようなものか知りたい。</li> </ul>	<p><b>【追加の回答】</b></p> <p>・現段階では各通りの位置づけや性格及び樹種の多様性等を考慮し、下記の通り検討している。</p> <p>①南側沿道空間 ・創成川側から「街」に緑を引き込み、屋内広場と一体的な明るく開放感のある緑の景観を作ることを目指す。 ・具体的な樹種としては、「ギンヨウカエデ」等を検討している。</p> <p>②東側沿道空間（創成川沿い） ・創成川公園の緑と連携した緑豊かな沿道空間の形成を目指す。 ・具体的な樹種としては、「カツラ」「シナノキ」「ライラック」等を検討している。</p> <p>③北側沿道空間 ・北側沿道は低木地被類中心のヒューマンスケールな空間づくりを目指す。高木の具体的な樹種としては、北西側角など景観的に効果的、かつ、ある程度日照的にも望める場所については、「エゾヤマザクラ」等を検討している。</p> <p>④西側沿道空間 ・西側沿道空間は、歩行者中心の見通しの良い開放的な空間づくりを目指す。 ・具体的な樹種としては、「プンゲンストウヒ」等のトウヒ類を想定している。</p>

項目	委員名	区分	質問・意見等の概要	都市計画決定権者（事業者）の見解（発言）
動物	赤松委員	質問 意見	バードストライク <ul style="list-style-type: none"> <li>バードストライクの頻度はどのくらいか。</li> <li>提示されている環境配慮がどのくらい効果があるのかわかりにくい。</li> <li>これらに対して事後調査を行う計画はないのか。</li> </ul>	<p><b>【追加の回答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去の事例を調べた限りでは、バードストライクの発生する頻度や対策の効果を示しているものはなく、それらを予測することは困難であると考え、予測対象とはしなかったため、事後調査を行う計画はありません。</li> <li>供用後、日常的なビル管理を目的として、衝突死した鳥や衝突痕を確認した場合は、確認日時・場所・個体数等を記録する。</li> </ul>
植物 動物 生態系	宮木委員	質問	評価の指標 <ul style="list-style-type: none"> <li>植物の評価の指標として、植栽には多様な種の導入を検討とあり、動物の評価の指標として、多様な動物の生息環境を保全する指標とあるが、それらの指標はどこで説明されているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌市環境影響評価条例で規定する環境配慮指針に基づくものである。</li> </ul>
		意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物であれば、植栽の具体的な種類が明らかにならないと整合性が図られているのか判断できないので、はっきりさせていただきたい。</li> </ul>	
景観	吉田委員	意見	全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>説明内容で問題なし。</li> </ul>	
		意見	辻広場 <ul style="list-style-type: none"> <li>辻広場（3か所）は景観の核（要）になるので、具体的な形を是非見たいと思う。</li> </ul>	
人と自然との 触れ合い 活動の場	赤松委員	意見	全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>特に問題なし。</li> </ul>	
廃棄物	東條委員	意見	全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>特に問題なし。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標として達成していきたい。</li> </ul>
		質問	再資源化・縮減率 <ul style="list-style-type: none"> <li>表 9.4.1-8（9-4.1-11 頁）で混合廃棄物の再資源化率（94%）が記載されているが、本州での場合と違い北海道では中間施設が少ないことから埋め立てによる最終処分とされることが多い。この数値を目指すという理解で良いのか。</li> </ul>	
温室効果 ガス	半澤委員	意見	全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>特に問題なし。</li> </ul>	